

松本市・札幌市・奈井江町 子ども交流事業ニュース



大倉山ジャンプ競技場展望台にて

平成28年8月8日号

松本市・札幌市・奈井江町子ども交流事業の参加者は、8月7日、札幌市内を見学しました。

午前中は、旧北海道庁、時計台、札幌テレビ塔を観光ボランティアガイドの今井さんに案内してもらい、見学しました。

北海道の開拓に松本市出身の河野常吉さんという人が深く関わっていたんだってこと、初めて知ったね。

次に札幌芸術の森へ行き、PMF コンサートを鑑賞しました。この日は野外でピクニックコンサートが開催されていました。とても天気良くて日差しが強かった。（でも風は涼しくて気持ちよかったね。）

そのあとは、札幌ウィンタースポーツミュージアムを学芸員の白取さんに案内してもらい、いろんなウィンタースポーツ競技の体験をして、大倉山ジャンプ競技場を見学しました。

今日もみんな、北海道のことをたくさん勉強したね。

8月8日は、札幌市・奈井江町の子どもたちと意見交換して区長さんへ提言をします。

今までみんなが未来委員会で勉強してきたことや札幌に来てから勉強したことも活かして、2017 冬季アジア札幌大会の「おもてなし」について、積極的に発言して、たくさんの友達と交流を深めようね。



みんなの感想

札幌市内の見学では、駅をすぐ出たからの道の幅が広いことに感動した。松本も札幌市までとは言わないが、道幅が広くなるという。

赤レンガ庁舎では「北海道」の名付け親である松浦武四郎が作り上げた北海道地図に迫力があり目を引かれた。昔の技術の高さを思い知らされた。大倉山展望台では、北海道のセミについての話を聞いた。環境問題（土の農業等）でセミが急激に減ってしまったそう。

これからの「松本」に夏の風物詩ともいえるセミを残すために、自分たちに何ができるか考えたい。

高いところは苦手だけど、楽しかった。(1年生レベル) 疲れた。ウインタースポーツミュージアムが面白かった。本物の板が見られてよかった。

まあ結局楽しかったです。

市内見学で昔の道庁を見学した。レンガが250万個使われていることが分かった。あとソ連が攻めてきたときのことが分かった。

PMFのコンサートはとてもいい音だった。

大倉山ジャンプ台は上からみた景色がとてもきれいだった。

赤レンガ庁舎は色がきれいで、中にあった展示物も面白かった。

PMF オーケストラでは「パイレーツ・オブ・カリビアン」が聞けてうれしかった。クラシックはあまり詳しくないが、きれいな音楽ばかりだった。大倉山ではウインタースポーツの体験で汗を流した。展望台からの景色もきれいだった。



今日一番心に残ったのは、やはり PMF のピクニックコンサートでした。外でのコンサートはもちろん、ピクニックという形で音楽を聴いたのは初めてだったので、こんなに感動するとは思いませんでした。

芸術って素晴らしいですね！！そして今日は未来委員の皆とも仲を深められたと思います。残りの2日でもっと仲良くなるぞー！！

今日は旧北海道庁に見学に行きました。☆のマークは札幌のマークということが分かりました。テレビ塔はとってもかっこよかったです。

北海道、マジ楽しいです！！

北海道は戦争中にもソ連が攻めてきたからすごく大変だったと思いました。



地下鉄のホームに柵があった。

いろいろまわってみて、札幌って広いなあ…と思った。

札幌の町づくりは、微妙に京都に似ているのかもしれない。通りが碁盤の目状だったり、地名に「石山」や「伏見」があった。

今日はいろんな所へ行きました。特に PMF コンサートです。とってもきれいな音で、静かな感じがしました。

市内見学では、とっても都会な感じがして、長野とは違いました。

今日は市内見学で地下鉄とバスに乗った。すごくつかれた。

ウインタースポーツミュージアムでは体験型のアトラクションがたのしかった。

赤レンガ庁舎ではガイドさんのおかげで、歴史を知ることができた。